

#### 1 年保護者

- ・ iPad を使用して、それぞれの児童に合わせて学習するプログラムがあり、子どもたちが自ら考えて答えを見つけています。
- ・ 校外フィールドワークに出かけて色々感じて疑問に思った事を調べています。
- ・ ビブリオバトルなどの子どもたちの発表の場があります。
- ・ 話し合いを大切にしている、問題等が起きた時にどうしたらよいか子どもたちが主体になって考えます。

など、公立の学校ではなかなか経験できない事をたくさんできるので、親としてはとてもありがたいです。

先生方も皆さん熱心で、息子が通う事ができて、本当に良かったと思っています。

#### 1 年保護者

通学時間が長いので、朝早く起きられるのか、疲れてしまわないかと当初は心配しておりましたが、意外にも順応して、娘も「学校楽しい」と言ってくれているので、今では安心して通わせてます。

娘と学校の話をする、色々な先生の名前が出できます。多くの先生方が関わってくれていることが伝わってきます。

健康面、学校であったことなどリアルタイムに発信される点でも目が行き届いていて安心できます。

学習面では、かなり児童主体で行われていると感じました。

小学生だからこれはできる、これはできないと、大人の判断で線引きすることなく自由にチャレンジさせてくれています。

それが「学校楽しい」に繋がっているのではと感じています。

#### 1 年保護者

まず、教職員と家庭の距離がすごく近いです。PTA はなく、親の無償労働を期待するとかではなく、学校から歩み寄ろう、一緒にいい学校を作り上げようという気持ちをひしひしと感じます。

オンライン化できるところはどんどんオンライン化されていて、学校の様子を本当に頻繁にアップして下さり、子どもが借りた本や学習内容をクラウド共有できて、親にはとても便利です。

クォーター制で、休み期間もまるまる 1 日のアフタースクールもあるため、共働き家庭にはとてもありがたいです。平日も希望すれば 18 時までアフタースクールがあり、そのあとにもスクールバスが出ています。

教育では探究型の教育に力をいれています。入学するまでは「自ら調べて考える」なんて、低学年はどうするのかと思っていましたが、一年生のうちから子どもの活発な発言があります。そのおかげか、子ども同士の距離もとても近いように感じます。

おとなしい子、自分から積極的に発言しにくい子も、発信しただけで自分の頭で考えているので、先生が本当に上手に誘導して発言を引き出してくださいます。授業参観に参加しましたが、親も参加型で、とてもアットホームな雰囲気でした。

我が家は名古屋市内からの登校ですが、意外に近く、通いやすいです。  
こちらの学校に入学できて本当に良かったと思っています。

#### 1年保護者

遠方在住なので通学に片道2時間程度かかります。

一年生から長時間通学に耐えられるか、はじめは不安もありました。実際始まってみると、入学から一日も休まず楽しく通っています。

スクールバスは、バスティーチャーさんと運転手さんの2名体制で親切に対応して下さるので、安心してお任せできます。

また、学校のサポート体制も充実しており、公共交通機関のトラブルによりスクールバスに接続できない時にも、安心して登校できるようになっています。

遠方からの通学は決して容易ではありません。しかしそれを越えてでも子供の未来を預けたい、そんな学校だと思っています。

#### 1年保護者

瀬戸 SOLAN 小学校は、学習環境が整っていて、自由な空間も多く6000冊もの本に囲まれて様々な本を読めることに魅了されます。

グローバル化が進む中、教育内容が世界に向けられています。

学習の内容も充実していて野外での探究授業、オンラインでの関西大学初等部との交流など多様です。学校生活では日本人教師と外個人教師2名体制で英語に不安な子供たちも英語に親しんで楽しく学んでいます。

そんな風に子供たちの頑張っている姿を、担任の先生から授業の様子を共有していただけるので、保護者は SOLAN ブログや学級通信などをスマートフォンや PC で見られとても安心です。

担任の先生からいただいたメールをご紹介致します。子どもたちに話された事を共有していただきました。

『失敗するのは人だから当たり前だけど次に失敗をしないようにするのが大事だよ。そのためには振り返りをして改善して行こうね。』 『子供達には失敗には恐れず立ち向える子になってほしいと思っています。上手く行かない時は、落ち込むのではなく、何がいけなかったのか、どうしたら良いのか徹底的に考え、前に進める子達でいてほしいと思っています。』

こういった先生からの言葉は、子供達や保護者の支えとなり励みとなっております。

瀬戸 SOLAN 小学校の先生方はスペシャリストばかりで、学校、子供達、保護者が一体となって進んでいける学校です。

#### 1年保護者

校長先生はじめ先生方の手厚いご指導の下、息子は学校がとても楽しいそうです。少人数制授業で一人一人に目が届く環境で、先生方は生徒の自主性を重んじて、各人の個性を大切にされた接し方をして下さいます。

ラーニングコモンズにある厳選された良書の中で過ごす時間と、5分間でお気に入りの本を紹介するビブ

リオバトルと言った授業のおかげで読書に関心が低かった息子が、自ら本を熟読する様になってきました。

また、オリジナルアプリは自分のペースで学習する事ができる為、それが本人の勉強へのモチベーションアップにも繋がっています。

先生方と生徒の距離が近く、情報の共有や連絡がきめ細やかにされ、相談にも気軽にのって頂ける、風通しの良い安心して子供を通わせることができる、のびのびとした明るい学校です。

2020年の教育改革により、求められるスキルが大きく変わろうとしている中で、そのスキルを育てて頂け、個性をみつけ、人間力をも高めて下さる素晴らしい学校の一員となれましたことを心より嬉しく思っています。

## 1年保護者

祖母に「小学生になって一番楽しいことは何かな」と聞かれ、1年生の息子は、「教室にたくさんの生き物がいて、観察できて楽しいんだよ」と目を輝かせて言っていました。

メダカ、コクワガタ、バッタ、カマキリ、チョウ、ヤゴ、甲虫の幼虫など、そのほとんどは子どもたちが持ち寄ったものだそうで、どんどん増えているようです。死んでしまったら、その都度、「～だから死んでしまったと思う」と、理由を考えて伝えてくれます。校庭でも色々な虫と出会えるようで、とてもワクワクしている様子が伺えます。

こういった学校環境であることには、とても感謝しています。

登下校時に学校で検温があり、学校の方でも、システムの子ども体調を管理してもらっているので、コロナ禍でもありますし、とても助かります。検温結果はWEBの保護者ポータルから見る事が出来るので、体調が気になる日は確認しています。

4学期制で、他校とお休みがずれているので、空いている日程で科学館や博物館を訪問できたり、遅れ過ぎずに、気になる点の復習に取り組みたり出来ることはメリットだと感じました。お休み中もアフタースクールの企画があるので、普段通りの登校も可能で有難いです。

家庭では、毎日、英語学習アプリを数分やる程度でしたが、日に日に英単語が口からでるようになっていました。1学期終了後のお休みには、自分から英語の本を読み始めるようになりました。英語の多読にも意欲的になっています。

1年生ですが、他校とオンラインでつながって伝え合う機会があり、お手紙のやりとりもあり、刺激になっているようです。発表の機会も多く、鍛えられているようです。人に伝える力は一朝一夕には身につかないと思いますが、1学期のビブリオバトルの発表は、声も大きくすばしかったです。

先生との連絡がメールを通して可能なため、改めて色々な先生たちのサポートを感じています。担任の先生は2人（日本語・英語）いますし、副担任、保健の先生、登下校のバスの相談をする先生、バスの中のバスターチャー、組織的な事務連絡をくださる先生、忘れ物など個別連絡をくださる先生、IT環境をサポートしてくださる先生、校長先生も保護者の不安を解消すべく寄り添ってくださいます。若手ではないけれど、暑期中、保護者の車を誘導してくださる先生の姿も印象的でした。七夕飾りのため、竹取りをしてくださった用務員さんたちもいつもありがとうございます。

学校は始まったばかりですが、子供たちの主体性を大事にしながら学校と保護者が連携してより良い学校環境になっているものと、日々感じております。

保護者ポータルではスマホやPCで学級通信を見ることが出来ます。学級通信を通じて、各クラスの子供たちの様子、学級作り、他の学年、学校全体の様子を知ることができ、安心しております。

#### 1年保護者

息子には、問題解決能力のある人、考える力のある人、進んだ道でリーダーになってくれたらという親の思いの中、ご縁があって、瀬戸 SOLAN 小学校に入学することができました。

家庭でも考えるような声かけや理由付けること大切にしてきましたが、入学してからの学校の先生の発言から、やはり理由付けを大切にしていることがよくわかります。

勉強して頭がよくなるのではなくて、考える力があるから学力がついてくるという親の考えと、表立っては言っていないですが、子どもたちを賢く育てようとしている学校側の姿勢は同じだと感じています。それはプリント類や担任の先生がうったえかけてくる内容からもわかります。

また、当然個人差はあるにしても、英語や IT スキル、思考ツールのことや発表の仕方、道具としてのスキルこそ、本当に学校に任せて大丈夫そう、というのが1学期終了時の感想です。

一般的な学力は、学校というより家庭環境と保護者との関わりの方が重要だと思っていますが、先生たちはやはり熱心ですし、学習アプリもあって、勉強しようと思っただけでも勉強ができてしまいます。

息子は一年生なので、今は程よく色々なことが吸収できるよう、家庭としては、改めて、早めの就寝、ゆとりある時間の確保、道徳心の共有などに努めたいと思っております。

オンライン授業の際に垣間見えたこととして、担任の先生が、児童それぞれの個性を大切にしてくれていて、それぞれの感じたことや意見に寄り添ってくださっている様子にとっても安心いたしました。子ども同士なので当然、否定的な意見も出てくるのですが、かみ砕いて違った角度から肯定的に子どもたちに伝えていて、それぞれに寄り添ってくれていました。

1学期中にたまたま学校に行く機会があり、担任の先生にお会いしました。「息子は学校の楽しい話しかしていないんですよ」と伝えたら、先生は「私は厳しいですよ！本人が納得できない時には、納得できるまで付き合っています。発表の仕方についても、ダメなところはダメというし、やり直しもさせます。成長した時に彼が困らないように。」とおっしゃっていました。息子からは聞いたことがない先生の姿には驚きましたが、担任の先生は、息子には、そういった対応が必要だと感じて、そのように接してくださっているのがよく分かりました。説明会の動画から、先生の存在感や熱意、目指すものはよく理解していたつもりでしたが、本当にこんなに熱血先生がいらっしゃるんだと思いました。それでいて受け取る印象はとても温かい。先生について、書かれた本を早速購入してしまいました。

#### 1年保護者

子どもの数に対して先生方が多いので安心です。学習もその子一人一人に合わせて進めているものや英語で行われているものもあり工夫されています。

探究の授業が息子は大好きのようで「他の学校にはないんだよ」と言っていました。評価は1か月に一度出るので学習状態を親がチェックできます。

また台風などで学校に行けない時にはオンライン授業がありますし、メールで子供のことを先生に相

談出来たり、設備は整っていると思います。iPad 操作も教わって来たことを得意げに教えてくれます。

英語は習い事もせずに入れてしまい最初は苦手のようにでしたが、最近は家でも簡単な単語ですが自然に出るので下の子も真似しています。一年生なので初めての小学校いろいろ不安もありましたが、最初の懇談会で良いところを伸ばしていきましようと言っていたいただき、厳しくも温かいご指導のおかげで楽しく通えています。アフタースクールも息子は大好きで、スポーツと英語を使った習い事を楽しんでいます。習い事への送迎がないのは親も助かりますし、学年の違うお兄さんお姉さんとの交流は息子にも良い刺激になっているようです。

#### 1年保護者

ランドセルにも、小学生にも全く憧れのなかった我が子に対し、自分の未来を楽しみにできないのはかわいそうだな、親として何ができるかな？と置いていたところ、偶然 SOLAN 小学校のことを知り、体験に訪れたのが始まりでした。

今では、ことあるごとに「SOLAN 小学校を選んでくれてありがとう」と言います。

本人の直感で「ここなら通いたいな」と思ったであろう学校の雰囲気は、我々親も、子供を持ったからこそ、子供の目線で共に未来を見る喜びを感じられそうな場でした。

学校の様子も、専用のサイトから閲覧できたり、担任の先生とも子供の様子の共有をメールでやりとりさせていただけのため、安心感があります。

何より、熱意ある先生方と一緒に学校を創っていくんだ、というワクワク感があります。自分たちで新しい学校の価値を見いだしたり、創っていくこと、自分たちにもそこに参加している感覚を持てることは、何にも変えがたい経験となるのではないかと考えています。

#### 1年保護者

SOLAN 小学校に入学できた事を心から感謝しています。毎日のびのびと楽しく学ぶことができており、子どもは学校が大好きです。

表面的な学習ではなく、一つ一つを掘り下げて、さらに子ども達の進捗にもきめ細やかに寄り添って指導して頂ける授業風景を見て、こんな小学校は他にはないと感じています。

また、外国人の担任の先生も各クラスにいるため、英語の授業中だけでなく、日常生活の中でも英語を使う機会が多く、自然な形で英語力の育成につながっていると感じています。

教室内でも、アイパッドでも（自分のアイパッドから担任の先生とチャットが可能）、いつでも先生に質問したり話しかけられる環境があり、子どもは安心して学校生活を送ることができています。先生と保護者との距離感もとても近く、学校と家庭の両方でタグを組んで子どもの成長を見守っていける事も親として、大変ありがたいです。

小学校では、毎日何を学んでいるのかわからないという声も一般的によく耳にしますが、SOLAN 小学校では授業の内容が書かれた時間割が毎週オンラインで提示され、子どもの学習状況を共有することができるため、自宅での学習のサポートもしやすいです。

子ども達の個性を大切に、そして伸びやかに、探究心と自主性を育ていけることができる SOLAN 小学校で、子ども達がどのように成長していってくれるのかとても楽しみです。

## 1年保護者

既に編入された方や来年の入学を検討されてる親御さんから「英語を準備してなかったんだけど英語は大丈夫かな?」「英語やりながら探求の時間もあって、基礎学力の学習はどうなの?」という不安を伺います。

英語について、授業の一部が英語ですが、iPad上で基本的な単語や例文を効率よく学ぶアプリが用意されているため、iPadで身につけた基礎を授業での会話で実践するような流れになっていると思います。先生や友達と打ち解けて、英語を話すことへの抵抗感が薄まれば、あとはどんどん吸収していくと思います。

国語や算数の基礎学力の点についてもアプリがあり、英語と合わせて3教科のアプリでの学習を家で反復練習をしています。ノートや教科書を自宅に持ち帰らないため、そこからは子供の理解度がどの程度かを把握しにくいということがあります。アプリによる学習は反復が多くて進捗がはっきりわかるので、基礎学力の習得には向いていると思います。

また、SOLANの特徴である探究の授業に親も参加してみて感じたことは、子供が興味を感じたことに共感し、それを広げていくことの難しさです。子どもの目線の先に何があるか共感し、興味の広がる関わり方を提案してくれているのだと感じました。幼少期と一緒に遊ぶことから世界を広げていくのに似ている気がします。

子供が何かを見つけた後は、子供自身が広げていくのを先生方が尊重してくれるので、絵本や図鑑で調べてみよう、失敗があっても一緒に考えよう、という行動につながっていき、いずれはもっと沢山の情報が欲しいから英語論文で引いてみよう、というような行動を自分で考えるようになるのではと信じています。

そして、調べたことをプレゼンテーションする機会が圧倒的に多いです。これは他の学校にはないことだと思います。人前で説明するためにはいろいろなことを考えて準備しなければならず、それは国語、算数といった単独の科目の枠を超えた鍛錬につながっていると思います。先生方と話していても、科目にとらわれない有機的な学習を強く意識されているのが伝わってきます。

また、SOLAN小学校では自然が豊かなので、我が子は放課になるといつも虫とり網を片手に蝶やトンボを追いかけて仲間と走り回っているようです。教室を飛び出して近隣のフィールドで行う授業が多く、机の上での学習だけでは終わらないところも魅力の一つです。

子供には、おとうさんのように好きなことを仕事にして、食べていけることは幸せなことだと話しています。

好きなことを伸ばし、困難を乗り越える力を身に付けたい方にはオススメな小学校です。

## 1年保護者

私達夫婦は、息子の進学で色々な事を調べて園の先生、塾の先生にも相談しながら、他の私立小学校、NISインターナショナルスクールの説明会など足を運びました。でもそこには、私達が求めている教育とは違っていました。そして、悩み考えているそんな時にもう一度、園の先生と塾の先生との面談がありました。その時に不安な思いと素直な気持ちをお話させていただいた時に、ある先生から一枚のパンフレットを渡されました。その時、初めて瀬戸 SOLAN 小学校の事を知りました。

それから私達夫婦は瀬戸 SOLAN 小学校のホームページなど色々知り体験会・説明会へ足を運びました。

どきどきしながら緊張して、会場へ行きました。会場で待っていて下さった長尾理事長はじめ先生方の笑顔と、これからやっていきますよ～という先生方のみなぎるパワーを感じました。子供達の事をすごく考えられていて、これから新しく学校を作っていくという熱い思い理念が伝わりました。先生方の目はキラキラ輝いていて、このような考えの環境で学ばせたい、こんなにも目をキラキラさせて輝いている先生方に息子を預けたい成長して行って欲しいと思いました。

体験会・説明会の帰り道には、私達夫婦は、何の不安も心配もありませんでした。ただただ息子を瀬戸 SOLAN 小学校へ通わせたいという思い一つでした。それから今、私達の思いも叶いまして、瀬戸 SOLAN 小学校へ通わせていただいています。少し前の懇談会では、生徒各一人一人が選んだ本についての発表会がありました。まだ入学してから 2~3 ヶ月ですが、私達が知らない間に、先生方のご指導のおかげで、すごい成長を目の前で見る事が出来て、すごく素敵な懇談会でした。これからの成長が楽しみにもなりました。

アフターでも、毎日色々選択できて学べるというのも魅力です。自分に合った事に出会い気付き学んでいってもらえたらと思っています。

横藤校長先生の企画では瀬戸市の町の方達との触れ合いの会で、太極拳を教えていただきました。瀬戸市の町の方々ともご一緒できて、すごく素敵な企画でした。瀬戸 SOLAN 小学校は、お子様もですが、保護者の私達、瀬戸市の町の方々と一緒に学べる温かい学校です。

長尾理事長、そして先生方のおかげで、息子は色々な事を学び、瀬戸 SOLAN 小学校へ通っていて、すごく楽しい大好きと言ってくれています。あの時の気持ちに間違いは無かったと、私達夫婦はとても感謝しています。息子がこの様な気持ちで通ってくれていると思うと、私達はすごく嬉しいです。そして息子が、羨ましいです。本当に、ありがとうございます。瀬戸 SOLAN 小学校、長尾理事長、先生方に出会えて本当に良かったです。これからもっともっと瀬戸 SOLAN 小学校が大きな愛に満ち溢れて子供達が成長して素敵な学校へと発展して行ってほしいと思っています。”

## 1年保護者

私達夫婦が子供に望むことは「自分らしく幸せに生きること」です。今まで親の私達が子供の頃に受けてきた学校教育は「大人が望む、大人の言うことをきく理想の子供」に近付くための教育だったように思います。しかし、これから時代が変わり、いくら親が子供の幸せを願っても親の敷いたレールが正しいとは限りません。そう思った時、子供には自分で正しい情報にたどり着き、正しい判断が出来る様になって欲しいと考えました。

そのためには、世界の様々な情報に触れる英語力、ICTを活かせる能力、正しい情報を判断する為の探究心が必要であり、それらを全て建学精神に掲げている瀬戸 SOLAN は私達夫婦にとって子供の教育の場として理想的と思えました。実際、娘を入学させると決めたのはまだ開校前でしたので、実績もなく、校舎も完成していない状況で、知人には「よく開校前の学校に入学を決めてきたね！」と驚かれることも少なくありません。

しかし、説明会でお会いする先生方の子供達の教育に対する情熱に感銘を受け、特に探究型授業を主体とした教育は他の学校では決して実現出来ないことだと思い入学することを決める事ができました。入学後、娘は「学校楽しい！」「勉強楽しい！」と毎日本当に嬉しそうに通っています。まだ入学して数ヶ

月ですが、先生方のサポートのおかげで「何のために今これを学んでいるのか」ということを自然と意識しているように思います。

瀬戸 SOLAN のイメージを知人に聞くと「将来留学したい子供が行くんだよね?」「偏差値とか気にしない親が行かせる感じ」と聞きます。私は実際の子供の様子を見ていて少々違うように感じます。英語を使う頻度が高いので英語学習に向いている、というところはあるかと思いますが、まず、読書量をとっても意識されていますし、iPad だけでなく実際の書写もとても丁寧に教えてくださいます。日頃の宿題などは iPad のアプリが主体なので意外と短時間で終わるのですがやっている量や質は、もしプリントなどにすればかなりの量になる内容で勉強量としても他の学校に劣るように思えません。寧ろ、子供自身が目的意識を持って学習しているので勉強をしているのに心から楽しそうなのです。

6 月の学習発表会では、1 年生とは思えない程濃い内容のプレゼンテーションを観る事が出来ました。授業の中で先生方は子供達一人一人の興味や考えをととても尊重してくださいます。それは、時にひどく手間と時間がかかることだと思えますがそこもまた、瀬戸 SOLAN では先生方が教育に注力出来るよう様々な工夫をされています。

まず、担任の先生との連絡はメールで気軽に出来ますし、学校のシステムなどについては先生のお手を煩わせず事務の方や係の方と直接連絡もすぐに出来ます。また、他の保護者の方からの疑問質問に対する答えも必要のあるものはすぐに全体に共有されます。

学費やアフタースクールなど支払いが全てオンライン決済で制定品や学用品などほとんどのものが瀬戸 SOLAN のオンラインショップで購入出来、子供に直接渡されます。このシステムはすぐにでも全国の全ての学校に導入されて欲しいと願うほど素晴らしいです。

瀬戸 SOLAN は素晴らしい先生方、自然豊かな環境、先生も親も負担の減るシステムから成る今までにない学校です。このような素晴らしい学校で育つことの出来る子供達を羨ましく思いますし、瀬戸 SOLAN を卒業した子供達が歩む未来が楽しみでなりません。

#### 1 年保護者

入学して 4 ヶ月が経とうとしています。子供を通わせる親として今の気持ちを率直に答えるならば、非常に満足しています。

振り返れば、瀬戸 SOLAN 小学校への入学願書を出した頃に少なからず抱えていた「新設校であるが故」の不安が嘘かの様です。たしかに、仕組みが出来上がっていく過程での変化は多少ありますが、子供はその様な事を全く気にせず、本当に楽しそうに毎日を過ごしています。先生方も教育熱心の上に面倒見も良いので、学校が取り組もうとしている事に対して、子供がどの程度理解出来ているか等も、分かり易く包み隠さず伝えてくれます。それから特に満足している点が、iPad の使用、英語教育、自己発信力の強化等の近代的な教育のみでなく、自然とのふれあい等の心のゆとりも大事にする事を兼ね備えている所です。

その様な事からギスギスした雰囲気は全くなく、様々な事を自然に身につけていく環境が整っている、と思いながら子供の成長を見守っています。是非、多くの方とこの環境を共有したいと思っています。

#### 1 年保護者

- ・先生方の情熱がすごい！！子どもたちへの優しさ、愛情、温かい眼差しが、嘘偽りなく感じられます。それはやはり、トップである理事長、横藤校長のお二人が、子どもといつも笑顔で接してくださる姿から、すべての先生方にもその理念が浸透しているのだと感じます。
- ・とにかく先生方が元気いっぱい活気に満ちている。いつもあたたかく私たち保護者や子どもを受け入れてくださいます。
- ・理念を掲げるだけでなく、実際に先進的な学校を創ろうと、正しい経営方針と、素晴らしいメンバーが集まって、学校をより良くしようとする姿勢が、日々の様子からとても感じられます！
- ・子ども一人一人の個性を重んじ、多様性を受け入れていくという先生方の方針が、子どもたちにも伝わっている。授業参観の時に、発言をするときはのびのびと、自分以外の人の意見や発言はしっかりと聞くという子どもたちの姿から、そのことを感じました。
- ・ICTの正しい活用方法を子どもに伝えてくださるので、子どもたちがタブレットの本来の魅力や利便性を教育の中で自然に正しく理解し、自分たちの生活に活かしていける。また、保護者とのやり取りにもICTを活用することで、お店も時間を有効に使うことができる。ペーパーレスなので、提出物などもスムーズにできます。
- ・子どもとの関わりがとても大切である小学生時代に、パートナーシップという学校の方針により、親の積極的な関わりを持たせてもらえる。子どもの成長を見ることができて楽しい。先生方もみなさん気さくなので、気になることが何でも聞けます。
- ・学習面においては、ICTだけではなく、アナログの良さも取り入れてくださっていること。

例)一年生の「あのね日記」

## 2年保護者

瀬戸 SOLAN 小学校のいいところ

- ・子どもが毎日満たされて帰ってくる
- ・先生方が子どもたちを見る目が温かい。親には気づかない子どものいいところを見つけてくれる。
- ・探究のテーマを 「ゲームの仕組みについて」にしたところ、今度実際にゲームを作っている人にインタビューに行くのだと言っていた。  
先生たちの行動力、サポート力がすごい。
- ・理事長の長尾さんが、現代社会の課題について“それは本当は僕たちの世代が解決すべき問題だったんですよね”と語った。  
こんなに近くて、問題意識を共有してくれる理事長が他にいるだろうか。子どもたちと、彼ら彼女らが生きる時代のことを本気で想像し、一緒に畑を耕してくれる大人がいる心強い学校。
- ・英語の担任の先生が、根気強く英語で話しかけてくれる（学校の外で出会った時さえ！）。ちんぷんかんぷんな息子は初めどのように接していいか分からなかったようだが、少しずつ英語を使い始めた。
- ・ICT専門のスタッフがいる。校内どこでもWi-Fiが使える。iPadで表現したものがすぐにミラーリングで大型テレビに提示できて共有できる。  
つまり、iPadを配布することが目的ではなく、道具として使えるように整備されている。
- ・漢字や計算などの習得型の学習にも力を入れている。基礎基本も心配いらないと思う。

- ・書写、音楽、芸術、情報、体育ではいろんな専門の人がいていろんなことが起こりそう。

## 2年保護者

- ・先生が児童と向き合える時間がたくさんある。
- ・紙の連絡ではなく、メールやアプリを使った連絡なので、楽ちん。
- ・先生への相談も、メールなどで気楽にできる。先生と親の隙間時間でやりとりできるから、気が楽。”

## 2年保護者

瀬戸 SOLAN 小学校に通いはじめ、「こんな事もできるの？凄い！」と子どもを認める事が多くなりました。3ヶ月も経てば、自分が経験した事を iPad でアニメーションをつけて発表出来る様になります。あっという間に、iPad も使いこなせる様になります。

学校では探究学習や情報の時間に、情報の集め方や、まとめ方それを iPad などを使い発表する仕方までを学び頻繁に発表します。

公立の小学校ではみんなの前に出て発表する事が殆どなかったのですが、自分が発表する事で相手に意見を伝えたり、自分を表現する事が上手になった気がします。

また、クラスメートの発表を聞く機会も多くなり、以前よりも聞く力もついた気がします。気になる事や分からない事はいつでも調べて良い環境も整っているので、後回しにならないで様々な事とことん突き詰める事も出来ます。先生方も子供のいいところを認めて褒めてくれるので、自信もつきます。

もともと伸び伸びとした子ですが、SOLAN 小学校の充実した教育環境、生活環境の下でさらに子どもが自分自身を発揮し、未来の道を切り拓いてくれる事を楽しみにしています。”

## 2年保護者

少しの不安と大きな期待とで送り出した母親と、行く気満々で毎日が楽しくて仕方がない息子。先生方の配慮が心温まり、今は感謝しかありません。今後は今よりもっと良くなると思っています！ そしていつの日か、定員割れが懐かしく感じる日が来るんじゃないかな…と期待が膨らみます!! ご縁を繋げるという学校だと思えます。

## 2年保護者

子どもの意思を尊重して大切に子どもたちが自発的に活動できるように先生方が全力で取り組んでくださっています。先生方が書いて下さったメッセージカード、(good job card)は、もらった時はとてもうれしそうに報告してくれて、家で大切に保管しています。

初めはインターナショナルスクールからの編入で日本の学校になじめるかどうか親子ともども不安ではありましたが、英語の先生と日本人の先生が協力して子供たちを励ましてくれて、本人の得意を伸ばしてくれます。

新しい学校ですが、子供たちも保護者も先生もみんな新しいものを創り出そう試行錯誤の中一つになって頑張っています。とても充実した毎日を親子で過ごすことが出来て感謝の日々です。

## 2年保護者

- ・いつでも保護者の見学が可能。  
風通しのよさ、オープンさが証明されている。
- ・自分で目標を立てて宿題をするので、自発的な学習量が増える。  
10項目ほどある中から4つ以上というルールだが、本人がなるべく全部やりたいみたいで、毎日ほぼ全項目やっている。
- ・長期休みにも特別プログラムがあって、普段体験できないことを学ぶことができる。  
6月の特別プログラムに全6回参加したら、8月の特別プログラムも絶対行きたいと本人が言っている。ヘトヘトで帰ってくるのに、ほんとに楽しかった模様。
- ・スクールバスがあるので、通学が安心して便利。

## 2年保護者

ニュースやインターネット検索で見かける瀬戸 SOLAN 小学校の印象というところ、授業の40%を英語で行う、であるとか、先端 ICT 教育が受けられる、といった面が目立っているように思います。

もちろん、どちらも間違っていないで、実際に子どもも大いにその恩恵にあずかっています。学びを深めるためのタブレット端末の活用、IT への知識はもとより、ファシリテーションスキルが高く、オンライン授業の進行も非常に慣れている先生方。設備面でも、IT へのサポート体制が万全で、滞りなく学習が進められること。毎日、多様なバックグラウンドを持つ先生方と英語で触れ合うことで、入学後たった3カ月ではありますが、引っ込み思案の息子にも関わらず、異文化への興味関心や、語学を楽しんで学ぶという姿勢が確立されたこと。

こうした点は、入学前に想像していた以上に、実際の成果となって表れていると感じています。

ただ、保護者から見た瀬戸 SOLAN 小学校の最大の魅力は「グローバル・シチズンシップ教育」（私個人の理解では、それを競争から友情・寛容へ、身近にある多様性の尊重、周囲と協力し課題解決に向かい、成果を社会に還元する～等を指すと解釈していますが）という学校の理念が、すべての先生の行動・思考や学級運営、教育プログラム、授業や校舎のデザインにまで一貫して浸透していることではないかと思っています。先生方の人格や行動、意識が、瀬戸 SOLAN 小学校の最先端の設備や環境のメリットを最大限活かす結果につながっているのだと考えています。

学業の面では、個々人の習熟度や興味・関心の深さに応じて、柔軟に課題を設定していただき、子ども自身が「やりたい」と思ったことにはとことんチャレンジさせてくださっています。そのため、「大人に褒められたい」などというような動機抜きで、純粋な子どもの意欲に基づいて、学びへの意欲が高まっているように思います。得意なことには爆発的な集中力を見せ、親も驚くほどの成果を出すことがあります。

一方で、息子は学校の課題に取り組むも、うまくいかないこともあるのですが、先生もスクールカウンセラーの先生も、その結果自体を問題視しません。先生は、定型の尺度で能力を測るのではなく、子どもをじっくり多面的に見てくださったうえで、的確な考察と、とても丁寧なフィードバックをくださいます。それによって、これまでは親としては心配だったり、頭を悩ますようなことがあったとしても、親

が子どもを見守る余裕が生まれました。

もちろん、心配なことがあれば、オンラインですぐにコミュニケーションを取ってくださり、本当に有難く、感謝をしています。親が子供の本質を見抜くのは時として難しいことがあるのですが、先生の子どもの本質を見る目や、働きかけが本当に驚くほどの確で、安心して子どもを任せることができる信頼感があります。

学級担任の先生は「クラス会議」という学級経営方法を提唱し、数々の著書や、全国の教員へのレクチャー・セッションなどを行われている先生です。

昨年、コロナ禍の中で小学校に入学し、特異な環境下で心身ともに調子を崩しがちだった息子でしたが、先生のクラスで、みるみるうちに息を吹き返したように元気を取り戻していきました。昨年、以前の学校では登校を渋る日も多くあったのですが、SOLAN 小学校に入ってから、長期休暇明けも、学校に行くのが楽しみで仕方がないといつもより早起きしてくるほどに学校が好きになりました。

息子はもともと性格が穏やかで、喧嘩や暴力を好まないタイプですが、クラスで何か問題が起きたときに、全員で話し合っ、仲間同士で自己解決していく(個人攻撃はしない・罰を設けないというルールの話し合い)という学級のクラス会議のスタイルに、子ども自身が、よさと手ごたえを感じています。クラスメイトとの関係も大変良好で、クラスの様子を見ているだけで、それぞれがお互いをリスペクトしている様子が伝わってきます。

外国人担任の先生は、とても聡明で明るく、また子どもへの愛情を強く感じる先生です。授業が子供たちにとってよりよいものになるよう、いつも子供たちを助けてくださり、献身的にサポートしてくださっています。息子が言うには、先生の顔を見て、少しお話をするだけで、楽しい気持ちになってくるそうです。日本人担任の先生がクラスのお父さんであるとすれば、外国人担任がお兄さんで、先生の存在が、クラスの雰囲気をもっとよくなるようにしてくださっていると感じています。

専科の先生は、息子に深く寄り添ってくださり、息子が瀬戸 SOLAN 小学校を大好きになるきっかけを作ってくださった先生です。毎日、息子の細かすぎる生き物トリビアを聞いてくださったり、細かい行動をよく見てくださって、素敵なカードでフィードバックをくださったりと、中で、息子の学校への信頼や安心が生まれていったようです。

息子は、まだ自分の想いや考えをうまく口にできないことがあるのですが、先生は、親も驚くほど息子の思いを的確に理解し、手を打ってくださっていて、それが息子の学びを深める大きな助けになっています。

音楽専科の日本人担任は、授業で取り上げる楽曲やアクティビティがとても洗練されていて、子どもが自然に音楽自体の楽しみ方や、英語の音・リズムを理解する様子がよくわかります。同時に人柄も素晴らしい、みんなが大好きな先生です。

息子が瀬戸 SOLAN 小学校で最初に好きになった科目が音楽で、音楽がある日は今でも毎日、最初に今日音楽の授業で習ったことを話します。

音楽の外国人助教諭は休憩時間にも息子やお友達と一緒に、英語のカードゲームで遊んでくださった

り、私にも息子の学校での様子を詳しく伝えてくださるなど、とてもお世話になっていて、いつも親子で、先生に感謝しています。先生はロシア語が話せるのですが、宇宙開発に興味のある息子は、先生からロシア語を習えるのを楽しみにしています。

このように、個々に深く寄り添って、尊重してくださる先生方と毎日学ぶことで、子ども自身も、自己肯定感を高めるだけでなく、他者を尊重する、ということを学んでいるように思いますし、信頼関係で結ばれた仲間同士で、意欲的に協力しながら課題に挑んでいるように見えます。

こうした素晴らしい先生方との学校生活の中で、自然とグローバル・シチズンシップが育成されているように思います。入学からわずか3カ月経っただけなのですが、今までに見たことのない、想像すら出来なかった息子の姿が次々と見られるようになりました。先生方に、子どもの力をどんどん引き出して頂いているのだらうと思います。このまま卒業する頃には一体、息子がどんな風に成長しているのだらうと思うと、今から本当に楽しみです。”

### 3年保護者

公立小学校から転入しました。公立小では大人が決めた「型」に入るのが良い子だと教えられますが、SOLANにはそれが全くありません。子供1人1人の個性が尊重され、型にはまるより自分の頭で考え行動することが評価されるので、子供の思考が以前より深まったと感じています。

また宿題も、与えられたドリルをひたすらこなす「無私修行」ではなく、興味を持ったテーマを探究する事が認められるので、学ぶ姿勢も積極的になったと感じます。

何より毎日「楽しかった！」とスクールバスから飛び出してくる子供を迎えるのは親として大きな喜びです。

### 3年保護者

子ども本人と相談し素敵な校舎、新しい環境、興味がわくカリキュラム、充実したアフタースクールに惹かれて3年生より瀬戸SOLAN小学校へ通わせていただくこととなりました。

姉が小学1年生の頃よりSOLAN系列のミライノハコプリスクールでプログラミングを習っていたこともあり、息子も1年生の頃からプログラミングに興味を持ち自然と通いはじめました。プログラミングや英語をコツコツ続けてきた事がSOLAN小学校に入学後も生かすことができ、知っている知識を授業の中で深められるという学習環境にも感謝しています。

子どもが公立小学校に通っていたときの話です。1年生入学当時、保育園に通っていた頃と同じ気分だった彼に突然45分間椅子に座り机に向かい教科書と黒板に集中する詰込み型の授業が始まりました。親としては自然と小学校にも慣れて楽しく学業や友達作りにと順風満帆に過ぎていくのだと勝手に想像していましたが、担任の先生との連絡帳や電話のやりとりで「今日は隣のお友達に授業中にちょっかいを出していました。家で注意してください。」「今日は体育をやりましたが教室で一人で過ごしていました。」「今日は下校中に走り出してしまい危なかったので家庭で言って聞かせてください。」など、毎日毎日「どうしてうちの子は普通のことができないのだらう」と思いました。

何か問題が起こるたびに学校での状況がよくわからないまま、起きた問題に場当たりで怒るというこ

とを繰り返していました。そんなことを毎日していれば子供も学校が嫌になるのが分かります。ただ、普通でいてほしいと願い、学校から帰ってきて何も連絡がないと安心する日々に、正直、子供に対し希望を持つことはなかったと思います。うちの子は30人近くいるクラスの中の1人にすぎず、学校の様子を知る事ができるのは、月に一回配布される学級プリントのみがたよりでした。学期終わりに開かれる個人懇談では毎回謝ってはかりました。

子どもからすれば担任の先生が学校で起きたことでの家庭での解決を求めることは、先生への信頼を持たなかったように思います。子どもも先生に期待せず、先生も子どもを「扱いにくい子」として対処する悪循環が生まれていました。

当時は子どもが「学校に行きたくない」と言っても、子どもを勇気づけるのではなく、「学校でうまくやっていくには、あれはやっちゃだめだよ。」とか「こういう時はこうしなきゃダメって先生言ってたよ。」などと言いつつ聞かせました。なんとか普通に、周りの子と同じようにしてほしいという一心で子供を先生が思う優等生の型にはめようとしていました。

そんな時、長尾理事長とお話をする機会があり、瀬戸SOLAN小学校の開校計画や理念を知りました。公立小学校で行われているような無駄なことはしない、日本一の学校をつくりたいという話を聞き、ぜひうちの子供も通わせたい、そんな小学校だったら入学させたいと意識しました。子供に瀬戸SOLAN小学校の話をしてみると、「そんな楽しそうな学校本当にできるの?」「行きたいな!」という気持ちが芽生えてきたように思いました。そこで体験授業に参加してみますと、先生から「親御さんは手助け等しないでください。」「子供が作品を見せにきたらしっかり話を聞いてあげてください」と言われました。子供自身の話をしっかり先生が聞く体制を取ってくださる学校なんだと改めて実感し、家庭でもそんなサポートができるようにしていきたいと思いました。子供は大人のアドバイスどんどん吸収し成長すること力があることを恥ずかしながら教えていただきました。

転校し、遠方から通うことはもちろん不安もありました。ちゃんと電車に乗って通えるかな、朝起きる時間が早くなるけど大丈夫かな、など心配をもちつつ、とにかく入学前の春休みの特別プログラムに参加してみました。

毎日のプログラムが充実しており、きれいな校舎でのびのび体を動かして遊べるのが楽しかったようで帰ってきてから子どもの話を聞くのが楽しみでした。

新しく知り合った子とも仲良くなれた事や、入学後の通学の練習ができたことが自信につながったと思います。

入学式では、すでに仲良くなった友達とニコニコ笑顔で過ごす様子を実際に見ることができ改めて思い切って瀬戸SOLAN小学校への転校を決意して間違いなかったと思いました。

入学後に最初に書いた日記は「先生」というテーマでした。そこには「〇〇先生(3年生の担任の先生)は最高の先生です。僕たちのために京都の学校から教えに来てくれてありがとうございます。」と自分の意志で先生への感謝の内容の日記を書いており、内容を見たときに本当に驚いたと共に、入学後数日にもかかわらず先生を信頼し、学校も先生も大好きになっていることをうれしく思いました。先生方も一生懸命子供たちをサポートして下さり、遠方の瀬戸に通う不安などは電話連絡やメールをその都度頂けるのでまったくなく、本当に感謝しております。

7人でスタートした3年生でしたが、1人2人と新しいお友達が増えすでに12名になり、先輩である在校児童としてしっかりしなきゃという気持ちと新しいお友達を迎えるクラスの温かい雰囲気から子供たちから伝わってきます。

今では授業後も楽しくアフタースクールを受けて夜7時に帰宅してから食事や入浴を済ませると、学校から提供されているアプリを使い、算数や英語、漢字の読みを行い、その他にも日記や漢字練習を自ら選択しコツコツ学習するリズムもつきました。

公立では1、2年生の頃のただ漢字ドリルを修行のように書き続ける学習や、不十分な英語やプログラミングは帰宅後や休日にミライノハコで習い、平日の宿題の合間に習い事の予習復習を行うという以前の生活は、今思い出すと子供にとってもですが、親の心の負担もものすごくあったように思います。今は子どもが学校でたくさん頭や体を使い学習した分、コツコツ家でも学習できるよう家庭環境を整えて見守るように家庭のサポートの形を変化させるように心がけています。

担任の先生が日々の様子がしっかりわかるように写真を交え SOLAN ブログという WEB 学級通信を頻繁に配信してくださるので、子供たちが今どんなことに夢中になり、どんな問題にぶつかり解決して行こうと奮闘しているかという様子が伝わってきます。勉強だけでなく心の勉強もたくさんしているんだなと毎回楽しんで拝見させていただいております。

まだまだ全校児童数は少ないですが、その分とてもアットホームで学年の垣根を越えて、グラウンドで走り回る様子を見ることができます。

困った時は、他の学年にお手本になってもらい、互いに成長する様子がみられるなど、長尾理事長がおっしゃった「日本一の学校」に本当に着々と近づいているなど自信をもっていえます。

そんな誇らしい瀬戸 SOLAN 小学校にぜひ、たくさんのお学生や編入生の方が来てくださることを子供たちと共に楽しみに待っています。

### 3年保護者

瀬戸 SOLAN 小学校の素晴らしい部分は何よりその教育方針ですが、保護者の立場から日々大変ありがたいと思っていることは、学校側があらゆる場面で「真摯に対応くださる」というところです。

日常的な保護者の相談や疑問に対して速やかに対応、適切な回答をくださることはもちろんですが、少し体制や予定が変わるなどの連絡の際にも、校長先生がご自身の言葉で直接誠実に説明くださいます。そこに保護者としては安心感・信頼感を持ちます。

今年度は開校初年度なので、実際に始動してみたら、少し修正が必要であるとか、新たな対策を練らないといけないとか、学校から保護者に対して連絡や説明が必要な機会が通常より多くあったと思います。

しかし、そうした場合でも、常に、保護者の意見や質問を受け付けて下さり、誠実に対応・回答いただきました。これからもさまざまな課題・問題が折々出てくるでしょうが、この学校の先生方、職員の方々のご対応ならば、「信頼できる」「安心」と思えます。保護者にとっては何よりその点ありがたいです。

### 3年保護者

SOLAN から帰ってきたあと、その日に学校であった楽しかったこと、学んだことを、「自分の体験」として説明してくれます。子供の話や iPad で制作したモノなどを通じて、日々の成長を感じることが出来ています。

また、子供の話には、関わって頂いている先生方の名前がたくさん出てきます。学校全体・先生皆さんで、子供を見て頂いているのが伝わってきます。

#### 学年記載なし

入学当初はバスでの通学時間が長いので子供が疲れるのではないかと心配していましたが、同じ路線での友達もでき、バスの中でも楽しく過ごしており、通学は全く苦にならないとのことでした。昨今児童が歩行中に事故に遭うケースが多いようでその点でもバス通学には安心感があります。バスティチャーも雨の日は傘を持ってバスの外で待っていてくださるなどとても対応が良く、子供も「今日は〇〇さんだ！」とそれぞれのバスティチャーに会える事を楽しみにしているようです。”

#### 3年保護者

私達の息子は、2021年7月小学3年クラスに編入致しました。まだ、通学始めてから1ヶ月も満たないのですが、息子からは毎日新しい発見や経験があり、学校に行くのが楽しいと言っています。少し奥手な息子なので、同級生とうまく交わって遊べていない時には先生と一緒にドッジボールをしたとの話を聞くと、先生方が現場の中で生徒一人ひとりの個性や状態をよく観察し手間をかけた対応をいただいていると実感しています。

小学校からの9年間という大切な時間を、瀬戸 SOLAN であればただただ勉学に費やすだけではなく、同級生をはじめ同世代の仲間達や素晴らしい大人達との交流により豊かな人格育成ができると思っています。その経験が、高校以降の学業の場や、社会に出て自分が創る場においても、自らが考え決断し、仲間思いの行動ができる人間になることを期待しています。

#### 3年保護者

我が子が SOLAN に転校して3か月が経過しました。この3か月で我が子の学習への意欲は劇的に変化しました。それまではやらなきゃいけないからとイヤイヤやっていた宿題も、SOLANに通うようになってからは、毎日自分でやる時間を決めて自主的に取り組むようになりました。また最初は得意なものを選んでやっていたのですが、気づけば自分から苦手なものにも取り組んでみようという姿勢が見られるようになり、あまりの変化に驚くばかりです。

SOLANの先生方は、子どもたちの考えを否定することなく、いつも全ての子ひとりひとりと真剣に向き合ってくださいます。子どもたちのよいところを見つけ、結果だけでなく過程もきちんと見ていてくださいます。何かを強制するわけではなく、常に疑問を投げかけ、子どもたちを信頼し、自ら考える力が育つよう待ってくださる先生方のお陰で、学ぶことを楽しいと感じるようになったようです。

毎日キラキラと目を輝かせながら帰宅し、学校であったことを伝えてくれます。「学校が楽しい!」「SOLANが好き!」と日々嬉しそうに話してくれます。そんな我が子を見て、本当にいい学校に通わせてもらってるなあ感謝の気持ちでいっぱいです。まだたったの3か月。この先、どのように成長していくのか楽しみです。

#### 学年記載なし

入学式の翌日より給食があり、午後も学校で過ごすことができました。アフタースクールもありますが、

アフタースクールに参加しなくても帰りが17時ごろになるため子供の入学を契機にフルタイムで仕事ができるようになりました。クォーター間の休みにも充実したアフタースクールのプログラムがあり、共働きで働く家庭に配慮されていると感じます。

学年記載なし

瀬戸 SOLAN 小学校への入学意思を支えたポイントは、4つあげられると思います。

1. 瀬戸 SOLAN 小学校を知った時、茨城県つくばみらい市に 2015 年に開校した開智望(かいちのぞみ)小学校のこと思い出しました。開智望小学校も、探求、ICT、英語が軸にあり、現在は国際バカロレア PYP 認定校、MYP 候補校にもなっていて、中学校の併設もあります。つくばという国立の大学や研究機関が集まった学園都市にできる学校だけに「今までにないような新しい学校ができた」と思ったのを覚えています。ですから、瀬戸 SOLAN 小学校の教育内容が、教育の専門家が考える、やはり未来を見据えた世界基準の教育であると、疑いもなく思うことができました。

2. 「世界基準の幼稚園」という本で、東京都立川市にある「ふじようちえん」のことを知りました。園庭と一体となったような園舎で、子どもたちが思いきり走り回れるそのデザインにとっても感動しました。その園舎デザインは、世界的にも評価され、園は OECD から「世界で最も優れた学校」に選ばれているそうです。瀬戸 SOLAN 小学校は、その「ふじようちえん」を手掛けた手塚建築研究所が、設計をされていたので、学習環境を重要視している点でも、とてもインパクトがありました。同じように手塚氏が設計した、箱根彫刻の森美術館「ネットの森」は、子どもが大好きでしたので、瀬戸 SOLAN 小学校には、子どもの好奇心、学ぶことを考えた環境があると自然に思えました。

3. 今後は、ますます親の視野の広さ、情報格差の方が、年収格差よりも子どもの未来を左右すると書かれた本を読んで、ドキッとしたのを覚えています。

今の常識は子どもが大人になった時の常識とはきっと違います。特に変化の速い情報技術や社会の変革を親が学んで、進むべき線路をひいてあげることはできないだろうと思っています。子ども自身が考える力と主体性を持って、ICT 教育の中で、最先端の技術や新しい価値観を学んでいく必要性を感じていました。瀬戸 SOLAN 小学校は、広い視野で多様性、個性を認めて、時代にあった教育を目指しているようで、とても共感がもてました。

4. 志のある教育者たちが考えた学校ですから、基本教育は当然重視されるものと思っていましたし、学力を上げる環境や関わりは家庭の方だと思っていましたので、勉強面についての不安もありませんでした。

英語が自然に学べる環境は理想的ですが、私たちの場合、インターナショナルスクールであったなら、入学は検討していなかったと思います。建学の精神や英語を学ぶ目的にも、とても共感がもてました。

実際に入学してみて、まだ 1 学期が終わったところですが、やはり学習デザインは、よく考えられていると思いました。先生たちもとても熱心です。

瀬戸 SOLAN 小学校では、とても実践的な学びをしているように思います。机上の学びもあれば、1 年生からフィールドワークがあったり、他校とのオンライン交流があったり、学習系アプリで勉強することも、自分独自の探求活動(疑問を調べること)も行っています。天候などの理由で学校に行けなくてもオンライン授業という手段もあります。

個性が認められた環境で自由な発言をしているようですし、既存の基礎教育と同時に、多面的に深く考える、「考える力を養う」授業も経験しています。ズッキーニときゅうりを比べて、その日の日記にベン図を描いてみたり、「soil」と「dirt」の違いについて自分なりの解釈を伝えてくれたり、家庭でも手をあげて積極的に自分の意見を言うようになったり、学校教育からとても刺激をうけていることが分かります。1学期という短い期間ではありますが、私たちは、子どもがどんな職業についてたとしても、生きてくるものを瀬戸 SOLAN 小学校で学んでいるように感じております。

学校・学習環境の充実はもちろんですが、多くの先生方に見守られ、面白い友だち達とたくさんの生き物にかこまれ、自分を表現できる環境に、子ども本人が、一番入学の喜びを感じていると思います。

#### 学年記載なし

まず、子供がとにかく学校が大好きでということです。土日よりも平日学校に行っている方が楽しいと言っております。担任の先生が子供のよくできたこと、学習が遅れている教科について細かく連絡してくださり、学校での学習の様子がよくわかります。こちらの疑問や質問に対しても学習面であれば担任の先生、アプリの使用方法などについては情報の先生、といったようにそれぞれに窓口がありメールでのやり取りも非常にスムーズです。

そういった顔の見える関係は親にとっても大変安心できる環境です。子供が沢山の先生、スタッフに囲まれて喜んで通学していく姿をうれしく思いながら安心して送り出しております。”

#### 学年記載なし

あらかじめ決められた事を教えるだけでなく、子供達の反応をみて次々と授業を組み立ててゆく先生方の手法に感心させられます。そしてなぜ授業がそういう方向に進んでいったのか、その理由や目的を随時メールで共有してくださるので学校での様子がよくわかります。

#### 学年記載なし

子どもの数に対して先生方が多いので安心です。学習もその子一人一人に合わせて進めているものや英語で行われているものもあり工夫されています。探究の授業が息子は大好きのように他の学校にはないんだよと言っていました。評価は1か月に一度出るので学習状態を親がチェックできます。

また台風などで学校に行けない時にはオンライン授業がありますし、メールで子供のことを先生に相談出来たり、設備は整っていると思います。

iPad 操作も教わって来たことを得意げに教えてくれます。

英語は習い事もせずに入れてしまい最初は苦手のようにでしたが、最近は家でも簡単な単語ですが自然に出るので下の子も真似しています。

一年生なので初めての小学校いろいろ不安もありましたが、最初の懇談会で良いところを伸ばしていきましようと言っただき、厳しくも温かいご指導のおかげで楽しく通えています。アフタースクールも息子は大好きで、スポーツと英語を使った習い事を楽しんでいます。送迎がないのは親も助かりますし、学年の違うお兄さんお姉さんとの交流は息子にも良い刺激になっているようです。

#### 学年記載なし

SOLAN 小学校に通う我が子を見ていて思うことは、幸せな小学生だということです。

みんなと同じことを同じペースで、わかっているかわかっていなくても、じっと座っていれば過ぎていく授業というものが SOLAN 小学校にはありません。

探究学習に関しても、それぞれが、自分の意思で決めたことを各々で調べて発表する形にまとめていきます。小学校低学年で、みんなが全く分野の違う調べものをしてまとめあげていくのですから、それは大変なことですが、先生方のサポート体制のおかげできめ細かな指導ができています。

やらされている勉強ではなく、自ら知りたい、もっとできるようになりたいと思えるような、主体的な学びがあり、学習の楽しさを教えてもらえる小学校だと思います。

子ども自身も SOLAN 小学校に通わせてもらっていることに感謝しており、本当にいい小学校に我が子を入学させることができたと思っています。